

9-6 ユカラ

「サクソモアイエプ」(4)

サクソモアイエプ退治(4)

語り：平賀さだも

アコッ トマリ a=kor_ tomari	私の港
トマリ パロ tomari paro	港の口を
アコ…… ア…… アヤイペカレ ako... a... a=yaypekare	目指して
インカラン ルウエ inkar=an ruwe	みた様子は
エネ オカ ヒ ene oka hi	このようだ。
ネオ…… ネ コタン ウイルプ neo... ne kotan uyurup	どの村の住人
ネ モシリ ウイルプ ne mosir uyurup	どの国の住人
ウ ネ ナンコラ u ne nankor y_a	であろうか。
ポロ ロクンテウ poro rokuntew	大戦艦が

カヤアッテ コンナ
kayaatte konna

帆を掛けている様子は

コラ…… コマ……
kora... koma...

コメウナタラ
komewnatara

堂々として立派である。

ウ コッパラ コンナ
u kotpar konna

舳先（にあたる波）は

コトウスサッキ
kotususatki

ざあざあ音がして

ウ ヤン シリ コンナ
u yan sir konna

上陸する（ときの波の）様子は

コトウスサッキ
kotususatki

ざあざあ音がする。

ウ オヤモツケ
u oyamotke

私は不審に

エパキ クス
ep a=ki kusu

思ったので

カヤニ キタイ タ
kayani kitay ta

帆柱の上に

ウ チカプ レウ シリ
u cikap rew siri

鳥がとまる

アシリ コパヤラ
a=sirkopayar

かのようにして

ポロ ロクンテウ
poro rokuntew

大戦艦

ロクンテウ ウプソロ
rokuntew upsor

戦艦の中を

アシックシパレ
a=sikkuspare

眺めわたした

ウ キ アクス
u ki akusu

すると

シネ メノコ
sine menoko

一人の女が

エネ イタキ
ene itak h_i

こう言った。

「コニンカラ クス
“koninkar kusu

「さてさて

ヤンケ…… シヌタップカウングル
yanke... Sinutapkaunkur

シヌタップカウングル

カムイ ネ アン クル
kamuy ne an kur

神なる人よ、

カマイ アユピ
kamay a=yupi

立派なお兄様が

コヤイライケ クス
koyayrayke kusu

感謝するので

コヤイ…… コヤヤッタサ
koyay... koyayattasa

お返しを

エパキ クス するために
ep a=ki kusu

イコロ ピリカ ピ° 宝物のいいもの
ikor pirka pi

イヨイペ ピリカ プ 宝器のいいものを
iyoype pirka p

アコロ ワ ヤパン」 私はもって (海から) 来た」
a=kor wa yap=an”

(咳き込みによって一時中断)

セコロ…… と
sekor...

(咳き込みによって一時中断。以下、散文)

ポンノ ポンノ セコン ネ? 「少し (だけやればいい) 」と言うの?
ponno ponno sekor_ ne

ア コロ ポ エネ ウウエヌミ アシ (?) それではなおさら駄目だよ (?)
a kor po h_ene uwen h_umi as(?)

(フチ: モノ ア フミ (?)) (フチ: 静かに座るよ (?))
(フチ: mono a humi(?))

フナク タ エパク イサマウエ アン? どこまで行ったかわからなくなったって?
(?)

hunak ta epak isam h_awe an

(韻文再開)

アナッキコロカ けれども
anakkikorka

ウ ラウケ コンナ u rawke konna	下の方を
アウワンパレ ワ a=uwanpare wa	よく眺めて (も)
インカラン ルウエ inkar=an ruwe	見たことが
アエラミシカリ a=eramiskari	ない
イキ コロカイキ iki korkayki	けれども
レプイシリウンクル Repuysir'unkur	レプイシルンクルでは
オアラ ソモ ネ oar somo ne	まったくない。
アイェ ロク クニ a=ye rok kuni	世に言う
アトウイヤ ウイルプ Atuyya uyrup	アトウイヤの住人で
チェソネレ ciesonere	あるらしく
ウ ウェン キンラ ネ u wen kinra ne	激しい怒りを
アヤイコロパレ a=yaykorpora	私は抱いた。

エアシラナ

easirana

それこそ

アユプケスイエ プ

a=yupkesuye p

激しく（刀を）振って

ウ ウェン メノコ

u wen menoko

悪い女を

チプ ソ カ タ

cip so ka ta

甲板で

ウ トゥプ ネ レプ ネ

u tup ne rep ne

二つに三つに（=バラバラに）

アオウサチャリ

a=ousacari

斬り散らした。

コヨヤモクテ パ プ

koyoyamokte pa p

それを怪しんだ（船の中の）者たちは

ウ チプ ソ クルカ

u cip so kurka

甲板の

エウソイナクル

eusoynakur-

外に

ウ パシテ カネ

u paste kane

飛び出して（きたが）

アコッ トマリ

a=kor_ tomari

私の港

トマリ パロ

tomari paro

港の口に

オアフプ クニ
oahup kuni

入って

オトゥライサンペ
oturaysampe

しまっては

アエコテ クス
a=ekote kusu

大変なので

キキタネクス
kikitane kusu

それよりはと

カヤニ キタイ
kayani kitay

帆柱のてっぺんを

ウ ラッチタラ
u ratcitara

私はゆっくりと

アコサウサワ アイネ
a=kosawsawa ayne

ゆさゆさゆらしたあげく

カヤニ キタイ
kayani kitay

帆柱のてっぺんを

アコテクユプ
a=kotekyupu

手に力を籠めて (つかんで)

アコヤイラムユプ
a=koyayramyupu

手に力を籠めた。

ポロ ロクンテウ
poro rokuntew

大戦艦は

アトウイ ソ カ タ
atuy so ka ta

海の上で

ポロ ロクンテウ
poro rokuntew

大戦艦が

アア…… アホクシテ フム コ (?) 倒される音が
aa... a=hokuste hum ko(?)

コトウスサッキ
kotususatki

がたがたと鳴って

エアシラナ
easirana

それこそ

タニンネ ウタラ
tan inne utar

大勢の人は

ウ ソンノ ポカ
u sonno poka

やはり本当に

アトウイヤ ウイルプ
Atuyya uyrup

アトウイヤの住人

アイェ ロク クニ
a=ye rok kuni

といわれる

ウ…… ウェナイヌ サニ
u... wen aynu sani

悪い人間の子孫で

アトウイヤウンクル
Atuyyaunkur

アトウイヤウンクルの

ポニウネ ヒケ
poniwne hike

弟のほうに

アアラコトムカ プ
a=arkotomka p

違いない者は

チプセント (?) ネ ワ
cipsento(?) ne wa

舟の船頭 (?) のような

コヤイカラ カネ
koyaykar kane

姿になって

ウ ウェン キンラ ネ
u wen kinra ne

私は激しい怒りが

イコホプニ
i=kohopuni

湧き上がった。

タポロワノ
tap orowano

それから

ウ ハウケ ヒケ
u hawke hike

弱いほう (の者) は

ウコセタサパ
ukosetasapa-

(みな) 一緒に犬の頭を

ウ ロシキ カネ
u rosiki kane

並べたようで

ハヨク ノ ヒケ
hayok no hike

鎧を着たほう (の者) は

スマ レレ シリ
suma rer siri

石が沈む様子

シコヤパラ
sikoyapar

かのような。

ハヨク エウエン ペ
hayok ewen pe

鎧がみすぼらしい者は

ウエイ セタ マ シリ wen_ seta ma siri	みすぼらしい犬が泳ぐ様子
エシコパヤラ esikopayar	のようで
トゥ マカイカイエ tu makaykaye	二つの波紋
レ マカイカイエ re makaykaye	三つのさざなみを
アカイコタタ a=kaykotata	私は波とともに切り刻み
アカイコトウイパ a=kaykotuypa	波とともに斬った。
エアシラナ easirana	それこそ
ウ ウェンペ パシテ u wenpe paste	凶事を起こし
ロルンペ パシテ rorunpe paste	戦いを起こした
ウェン カムイ トウミ wen kamuy tumi	悪神の戦い
パテク ネ ヤッカ patek ne yakka	だけでも
アルシカ トイネ プ a=ruska toyne p	怒りに燃えるのに

ウ アイヌ トゥミ
u aynu tumi

人間の戦争を

エパコッ チャシ
ep a=kor_ casi

私の山城へ

チコモイモイエ
cikomoymoye

持って来られた

イエカラカラ クニ
i=ekarkar kuni

のだと

ラム プ ネシ ウン
ramu p nesi un

思うだけでも（腹立たしいのに）

ヤプ シリ オカ
yap siri oka

（敵が）上陸しようとしている

ヤイヌアン チキ
yaynu=an ciki

（と）思うと

タパンペ レコロ
tapanpe rekor

これは言わば

ウ ウェンペ ユプ
u wenpe yupu

凶事をきつく

トゥレンペ ユプ
turenpe yupu

戦争をきつく

アキ ペ ネ クス
a=ki pe ne kusu

するというものなので

エアシラナ
easirana

それこそ

アユプケスイェ プ a=yupkesuye p	激しく（刀を）振ると
アテンポク コンナ（？） a=tempok konna(?)	私の手元で
シカイェ カネ sikaye kane	輝き
アトウイヤウンクル Atuyyaunkur	アトウイヤウンクルに
ウ ユプケ タムクル u yupke tamkur	激しい太刀を
アコテレケレ a=koterkere	振り飛ばした。
エアシラナ easirana	それこそ
アトウイ ソ カ タ atuy so ka ta	海の上で
アランケスイェ プ a=rankesuye p	私が低く振るう太刀は
ウ テレケ ノイネ u terke noyne	跳ねるように
アリクナススイェ プ a=riknasuye p	私が高いほうへ振るう太刀は
ラヨチ クンネ rayoci kunne	虹のように

アイオヌイタ
a=ionuyta-

炎を

プクテ カネ
pukte kane

燃やしたてた

キ プ ネ クス
ki p ne kusu

ので

エアシラナ
easirana

それこそ

アトゥイ ソ カ タ
atuy so ka ta

海の上で

オトゥ マカイカイ
otu makaykay

二つの波紋

オレ マカイカイ
ore makaykay

三つのさざなみを

エシコパシテ ペ
esikopaste pe

免れた者の

インネ ウタリ
inne utari

多くの者たちを

アペ コトゥイパ
ape kotuyipa

火とともに斬り

アペ コララパ
ape korarpa

火とともに押しえつける

ネ ヒ コラチ
ne hi koraci

かのようにした。

イトゥレン カムイ i=turen kamuy	私の憑き神が
アトウイ ソ クルカ atuy so kurka	海の上で
コフメラナ kohumerana-	音を立てながら低く
ウ ランケ プ ネ コロ u ranke p ne kor	下りてくると
タパン アトウイ tapan atuy	この海は
ウ カンナ カイエ…… u kanna kaye...	上の波が……
ポクナ アトウイ pokna atuy	下の海が
ウ カンナ アトウイ u kanna atuy	上の海
エシコパヤラ esikopayar	であるかのように
ウ カンナ アトウイ u kanna atuy	上の海が
ウ ポクナ アトウイ u pokna atuy	下の海
エシコパヤラ esikopayar	であるかのようになる。

エアシラナ easirana	それこそ
ウ リリ シクマ u rir sikuma	波の峰が
シクマ クンネ sikuma kunne	(山の) 峰のようになり
アトウイ ソ カ タ atuy so ka ta	海の上で
タパン カムイマウ tapan kamuymaw	神風が
チホプニレ cihopunire	起こり
カムイマウ パシテ kamuymaw paste	神風を走らせ
(一時中断) [1]	
エパキ プ ネ クシ ep a=ki p ne kus	そうしたので
タパン ロクンテウ tapan rokuntew	この戦艦
ポロ ロクンテウ poro rokuntew	大戦艦は
ムナッタ ウサ (?) munatta usa(?)	XXX (?)

サモロケヘ
samorkehe

そばに

コカンナ カネ (?)
kokanna kane(?)

ひっくり返る (?)

コヤライカラ^[2] クニ プ (?)
koyaraykar kuni p(?)

ようになつて (?)

アホクシテ プ ネ クス
a=hokuste p ne kusu

倒されたので

ウ キ ロク アワ
u ki rok awa

すると

タパン カムイマウ
tapan kamuymaw

神風が

ウ ユプケ カシパ
u yupke kaspā

激しすぎる

ウ キ プ ネ クス
u ki p ne kusu

ので

トゥ アトゥイペンルル
tu atuypenrur

二つの海の上

レ アトゥイペンルル
re atuypenrur

三つの海の上を

アトゥイパ アイネ
a=tuyppa ayne

私は斬ったあげく

ポロ ロクンテウ
poro rokuntew

大戦艦を

ウ トゥプ ネ レプ ネ
u tup ne rep ne

二つに三つに (=バラバラに)

ウオロケツケ^[3]
uorokekke

まとめて折った

ウ キ プ ネ クス
u ki p ne kusu

ので

タン インネ ウタラ
tan inne utar

大勢のもので

ハヨク ノ ヒケ
hayok no hike

鎧を着ているほう (の者) は

スマ レレ シリ ネ
suma rer siri ne

石が沈む様子

エシコパヤラ
esikopayar

さながらに

ハヨク ハウケ ペ
hayok hawke pe

鎧が貧弱なもの

ハヨク エウエン ペ
hayok ewen pe

鎧がみすぼらしいものは

セタ マ シリ
seta ma siri

犬が泳ぐように

トゥ マカイカイエ
tu makaykaye

二つのさざなみの中を

チウチウパレ
ciwciwpare

のたうちまわる。

ウ ヤイレンカネ u yayrenkane	喜んで
アペ コトウイパ ape kotuypa	火とともに斬る
ウ キ ロク アイネ u ki rok ayne	あげく
タネ アナクネ tane anakne	今は
アコッ トマリ a=kor_ tomari	私の港
トマリ パロ tomari paro	港の口の
トゥカリケ タ tukarike ta	手前で
アロピッタノ aropittano	すべて皆
セタ キキリ seta kikir	犬につく虫までも
アコケシケカラ。 a=kokeskekar.	私は殺し絶やした。
ウ パクノ ネ コロ u pakno ne kor	それから
エパコッ チャシ ヌ…… ep a=kor_ casi nu...	私の山城

エパコッ チャシ ep a=kor_ casi	私の山城へ
ウ アット…… ウ…… ウ アッ…… u atto... u... u at...	
ウ アットムサマ u attomsama	まっすぐに
アヤイトウナシカ a=yaytunaska	急いで
ウ ヤナン アイネ u yan=an ayne	陸に向かったあげく
アコロ ルウエサン a=kor ruwesana	我らの浜辺に
アオヤン キ ワ タブ a=oyan ki wa tap	上陸して
タナン ワ オラ (?) tan an wa ora(?)	それから (?)
エアラセタッコ earsetakko	まったく長い間
エオロセタッコ eorsetakko	あれから長い間
イレス サポ i=resu sapo	育ての姉は
シネンネ キ ワ sinenne ki wa	一人でいて

エパコッ チャシ
ep a=kor_ casi

我らの山城を

エプンキネ ワ
epunkine wa

守って

シクヌ ワ アン ルウエ ネ ヤ
siknu wa an ruwe ne ya

生きていたのか

ライ ルウエ ヘ ネ ヤ
ray ruwe he ne ya

死んだのか

ヤイヌアン クス
yaynu=an kusu

(と) 思ったので

ウ カイペ カ ワ
u kaype ka wa

波の上から (まだ上陸しきっていないうちから)

ルイ ホトウイエ
ruy hotuye

激しい叫び

ハウケ ホトウイエ
hawke hotuye

弱い叫びを

アウカクシパレ
a=ukakuspare

私はくり返し

「イレス サポ
“i=resu sapo

「姉さん、

エシクヌ キ ワ
e=siknu ki wa

あなたは生きて

エアン ルウエ ヘ アン?
e=an ruwe he an?

いるのですか?

エイサム ルウエ ヘ アン？
e=isam ruwe he an? いなくなったのですか？

エイサム マ ネ ヤクン
e=isam w_a ne yakun いないのなら

ヘトボ° ホロカ
hetopo horka 私は引き返して

ホシピ° クニ プ
hosipi kuni p 戻ってしまうつもり

アネ タプ キ ナ」
a=ne tap ki na”ですよ」

イタカン アワ
itak=an awa (と) 私が言うと

イレス サボ°
i=resu sapo 育ての姉は

チソイナライエ
cisoynaraye 外に出て

ウ ルイ ホトウイエ
u ruy hotuye 激しい叫びを

ウカクシパレ
ukakuspare くり返した。

「カムイ……
“kamuy… 「立派な……

アレシパ° ピト
a=respa pito 私が育てた尊

アレシパ カムイ a=respa kamuy	私が育てた神よ、
シクヌアン キ ワ siknu=an ki wa	私は生きて
アナン ルウエ ネ ナ。 an=an ruwe ne na.	いますよ。
ホクレ ヤン…… オラン」 hokure yan... oran”	早く下りてきなさい」
セコロ ハワシ sekor hawas	という声がする。
ウ ヤイレンカネ u yayrenkane	喜んで
ウ ヤナン ヒネ u yan=an hine	私は上陸して
エパコツ チャシ ep a=kor_ casi	我らの山城の
オロ タ ヤナン oro ta yan=an	ところへ上がって
インカラン ルウエ inkar=an ruwe	みると
エネ オカ ヒ ene oka hi	このようだった。
イレス サポ i=resu sapo	育ての姉は

ウセム…… エアシラナ usem... easirana	それこそ
ウ…… ウ サウレ カネ u... u sawre kane	弱弱しく
チャシ キツカラ ペ ネ ヤ casi kikkar pe ne ya	山城を防御するものか
コトム コロカイネ (?) kotom korkayne(?)	のように (思っていた) けれど (?)
オッカヨ クス (?) okkayo kusu(?)	男にも
イエペトウラシ…… iepeturasi...	
エペットウラシ epetturasi	匹敵する
イレス サポ i=resu sapo	育ての姉
ウ コン ラメトク u kor_ rametok	の勇敢さ
ウ ネ ロク ルウエ u ne rok ruwe	なのだな。
ウ チャシ ピシカン u casi piskan	山城のまわりでは
セマシ シクプイ semas sikpuy	つまらない目つきの

アヌカン ロク クニ プ^[4] 見たことがあるようなやつらが
a=nukar_ rok kuni p

トゥ トイ ロルンペ 二つの激しい戦争で
tu toy rorunpe

トレ…… トウレプン…… トウレプン……
tore... turepun... turepun...

ウ ウェン レプンペ 悪い沖の奴
u wen repunpe

ウタロロケヘ たちの
utarorkehe

ウレ…… ウ ライケウエヘ 死体が
ure... u raykewehe

チシレチャリ 地面にまき散らされている
cisirecari

ウ シラン チキ 様子で
u siran ciki

イレス サポ 育ての姉は
i=resu sapo

エアシラナ それこそ
easirana

イコ…… シクプイ コンナ まなじりに
iko... sikpuy konna

コプユヤツキ 涙をためて
kopuyuyatki

「コニンカラ クス
“koninkar kusu

「さてさて

アレシパ ピト
a=respa pito

私の育てた方よ、

エアラセタクノ
earsetakno

まったく長いこと

アコラ チャシ
a=kor a casi

我らの山城に

イコホツパ エピッタ
i=kohoppa epitta

私を残してすべて

トゥレプンカ……
turepunka…

トゥ トイ レプンペ
tu toy repunpe

多くのひどい沖の奴が

イコチャウキ パ
i=kocorawki pa

私を攻めて

チャシ コチャウキ コロ
casi kocorawki kor

山城を攻めたので

エアシラナ
easirana

それこそ

イキアナイネ
iki=an ayne

私は抵抗して

エパコツ チャシ
ep a=kor_ casi

我らの山城を

チコモイモイエ cikomoymoye	落とされる
アイエカラカラ クニ a=i=ekarkar kuni	よう (でしたが)
オトゥライサンペ oturaysampe	そうさせるものかと
アキ プ ネ クス a=ki p ne kusu	思ったものだから
チャシキッカラン クスケライ casikikkar=an kusukeray	山城を防御したおかげで
タパン コラチ tapan koraci	このように
シクヌアン キ ワ siknu=an ki wa	私は生きて
ウ アナン キ ナ u an=an ki na	いるのですよ。
アコラ モシン ネ a=kor a mosir_ ne	我々の国に
キ ワ イコロパレ ヤン ki wa i=korpare yan	いてください。
イ…… アレシパ プ アン…… i ... a=respa p an...	私が育てた……
アレシパ カムイ a=respa kamuy	私の育てた神

カムイ ラメトク kamuy rametok	神なる勇者よ、
エフイネ パクノ ehuyne pakno	どんなに
カムイ ラメトク kamuy rametok	神なる勇者は
ウ ヤイカスレ プ u yaykasure p	すぐれているもの
カムイ アアキ kamuy a=aki	神なる弟
ウ ネ ナンコラ…… u ne nankor _ya....	であろうか……
ウ ネ ヤッカイキ u ne yakkayki	であっても
ロルンペ ウトウル rorunpe utur	戦いの間
トウムンチ ウトウル tumunci utur	戦争の間の
ウ イルカ ポカ u iruka poka	少しだけでも（今は）
コヤイシニレ koyaysinire	休んで
イコロパレ ヤン」 i=korporare yan”	ください」

セコロ オカイ ペ
sekor okay pe

ということ

エパコロ サポ
ep a=kor sapo

私の姉が

トゥ ピリカ クニ プ^[5]
tu pirka kuni p

いろいろなことを

イエワ ネ コロ
ye wa ne kor

言うと

アヤイコトウイマ
a=yaykotuyma-

私は思いを

コシラムスイパ
kosiramsuypa

めぐらせた。

イレシパ シリ
i=respa siri

私を育てた様子の

ウ ピリカ クニ プ
u pirka kuni p

よいものが

イレス サポ
i=resu sapo

育ての姉

ウ ネ ロク アワ
u ne rok awa

であったが

ウサウレ…… ウ サウレ ヤクン
usawre... u sawre yakun

(姉が) か弱かったら

エパコツ チャシ
ep a=kor_ casi

我らの山城は

チコモイモイエ
cikomoymoye

落とされて

アイエカラカラ ペ
a=i=ekarkar pe

いたが

オッカヨ クスン (?)
okkayo kusun(?)

男さながらに (?)

タマニ ルウエ
tamani ruwe

(育ての姉が) 刀を振るったのは

エネ オカ ヒ
ene oka hi

このようだった

ヤイヌアン ヒケ
yaynu=an hike

(と) 考えると

イホマ ケウトウム
ihoma kewtum

かわいそうな気持ちを

アヤイコロパレ
a=yaykorporare

抱いた。

(ここから散文語り)

オロワノ
orowano

それから

(萱野：はい。いいよ。ちょうどいい)

ロルンペ……
rorunpe...

戦いが……

(萱野：はい。言って)

うん？

(萱野：言って、ずっと続けて。いや、うん、オロワノ、言って)

(萱野：言って、ずっと続けて。いや、うん、**orowano**、言って)

オロワノ

それから

orowano

コヤイシカルン

自分で気づいた。

koyaysikarun

タパン テ パクノ

今まで

tapan te pakno

アイヌ トウミ ネ ヤ

人間の戦いでも

aynu tumi ne ya

レプンクツ トウミ

沖の奴の戦い

repunkur_ tumi

ウエン カムイ トウミ

悪神の戦いが

wen kamuy tumi

アヤイコパシテ

寄せ来た

a=yaykopaste

キ アイネ

あげく

ki ayne

タネ アナクネ

今は

tane anakne

トウミ ネ マヌ プ

戦争というものを

tumi ne manu p

アエモン トウム コンナ 私の力
a=emontumkonna

アエケウ トウム コンナ 私の心
a=ekewtumkonna

コシ……[6]

kosi...

【注】

- [1] ここで録音をいったん停止したようである。直前に電話が鳴った音が聞こえるので、そのためか。
- [2] koyaraykar のように聞こえるが、koyaykar の言い間違 いか。
- [3] uorokikkik 「～をまとめて叩く」(『静内語彙集』)
- [4] 以前の戦いで戦ったことのあるような雑魚という意味か。
- [5] tu pirka kuni p/ e=eyaykewtum /ekosanniyo [雅] 「いろいろなことをご自分の心で考えるのですよ」(『沙流方言辞典』)
- [6] 最後の部分は途中でテープが途切れている。